



気温が高く、暑さが一段と厳しくなってきました。暑い夏に体調をくずさず元気に過ごすためには、毎日の食事が大切です。こまめに水分を補給して、栄養バランスよく食べるようにしましょう。

暑さに負けない体づくりを！

1日3食をしっかりとる

朝・昼・夕・バランスのよい食事をきちんと食べます。朝食抜きなどにならないように気をつけます。



こまめな水分補給

脱水症状を防ぐためにも、のどがかわく前にこまめに水分補給をするようにしましょう。



冷たいものをとり過ぎない

冷たいもののとり過ぎは胃や腸に負担がかかり、食欲が落ちて、体調不良になってしまいます。



十分に睡眠をとる

疲れている時や睡眠不足の時は体調をくずしやすくなるので、しっかり睡眠をとります。



★2年生 とうもろこしの皮むき体験★

7月5日(金)に2年生がとうもろこしの皮むき体験をしました！！



【児童の感想】

- ・むずかしくてたいへんだったけど、がんばりました。
- ・調理員さんがこんなにたいへんなのがわかりました。
- ・とうもろこしのかわはスーっとむけました。ひげは、黄みどりのところはつるつる、ちゃいろのところはザラザラしました。



夏の健康を守る 夏野菜



【かぼちゃ】

ビタミンA、C、Eが豊富。栄養は、野菜の中でもトップクラス。

【オクラ】

ねばねば成分のムチンやペクチンは胃腸を、守り、免疫力もアップ。

【なす】

油をよく吸うので炒め物に。紫色のもとナスニンは血管をきれいにする。



【とうもろこし】

胚芽部分に無機質やビタミンがたっぷり。

【ゴーヤ】

ビタミンCが多く、苦み成分は胃を丈夫にし食欲を増進させる。

【きゅうり】

水分がとても多く、食べるときも水分補給に。カリウムはむくみ予防に役に立つ。

【ピーマン】

ビタミンCが多く、苦み成分には胃を丈夫にし、食欲を増進させる。

【えだまめ】

豆と野菜のよいところを兼ね備えた食べ物。大豆にはないビタミンCが含まれている。

【しそ】

カロテンとカルシウムが多く、食欲を促す和のハーブ。

生野菜は、歯ごたえがあり食感もいいですが、ゆでたり、炒めたりして軽く火を通した方が甘みが出て風味が良くなり、苦みや青臭さがなくなります。また、油を使って料理するとビタミンAの吸収も良くなります。

【ホキのレモン風味】 7月16日(火)実施

【材料：4人分】

ホキ	4切
片栗粉	50g
揚げ油	適宜
砂糖	大さじ2
しょうゆ	大さじ1
レモン果汁	小さじ1
水	小さじ1

【作り方】

- ①ホキに片栗粉をまぶし、フライパンに油を入れ、揚げ焼きにする。
- ②鍋に、水、砂糖、しょうゆ、レモン果汁を入れ、煮る。
- ③①のホキに②のたれをかける。

※ホキの他に、タラ、メルルーサなどの白身魚でもおいしく食べられます。

【児童の皆さんへ夏休みに向けて】

早寝、早起き、朝ご飯、朝排便を心がけてください。また、おうちでも朝食作り、お手伝いなど、たくさんできると良いですね。